

埼玉中部環境センター



厚生年金・国民年金積立金還元融資施設

埼玉中部環境保全組合



管理者
吉見町長 宮崎 善雄



副管理者
鴻巣市長 並木 正年



副管理者
北本市長 三宮 幸雄

ごあいさつ

美しい自然環境の中で清潔で住みよい生活環境づくりは、地方自治に課せられた最大の責務であり、地域住民の健康的な生活を支えるごみ処理事業は最も身近な問題であります。

生活水準の向上に伴う各家庭からの廃棄物は年々増加傾向にあり、快適でより良い安全な生活をいとなむためには、今後廃棄物行政の果たす役割はますます重要となってまいります。

このような中で、当環境センターは昭和59年に当時の環境基準にもとづき建設された施設のため、新たに制定された「ダイオキシン類対策特別措置法」にもとづく施設とするため排ガス高度処理施設整備事業を実施し新基準に適合した施設となりました。

環境問題がクローズアップされているおり、改修工事が無事完成することができましたのは、地元の方々ならびに関係各位から格別なるご理解、ご協力をいただいた賜物と厚くお礼申し上げる次第でございます。今後も廃棄物行政の更なる充実に努めてまいりますので引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

埼玉中部環境保全組合
管理者



老人福祉センター ▶
「荒川荘」



建設概要

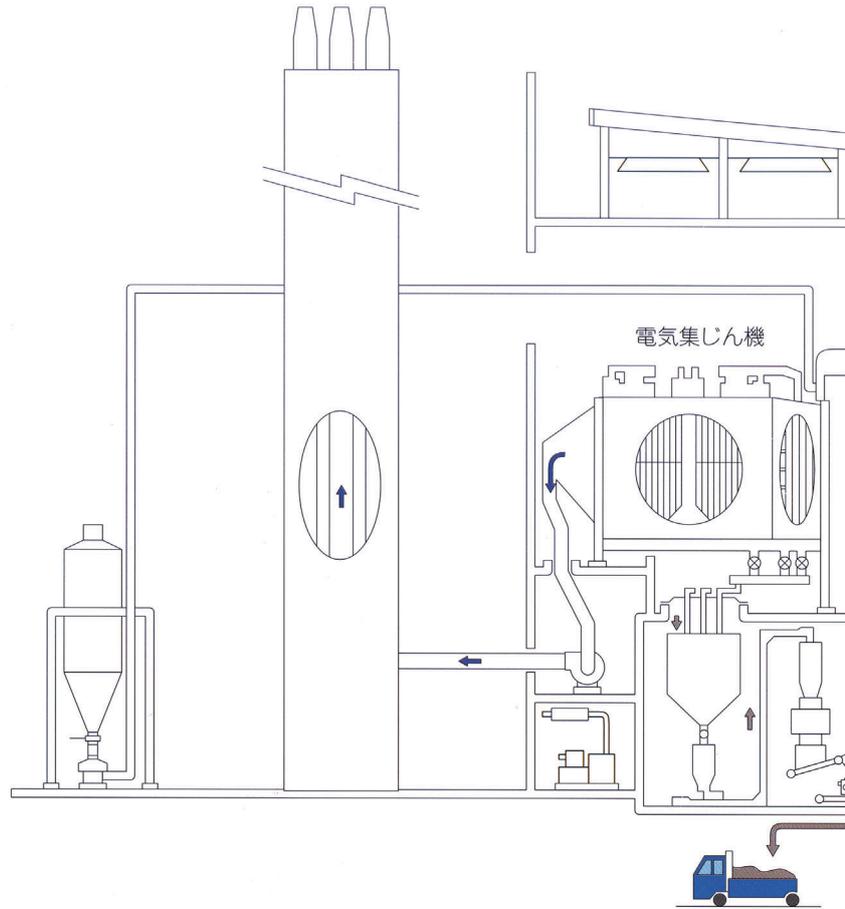
所在地	埼玉県比企郡吉見町大字大串2808番地
敷地面積	約15,000m ²
着工	昭和56年8月28日 [既存施設] / 平成11年1月27日 [排ガス処理設備整備]
竣工	昭和59年3月30日 [既存施設] / 平成12年3月25日 [排ガス処理設備整備]
焼却能力	240t/24h (80t/24h・炉×3炉)
建築構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨) 地下1階 地上6階
設計施工	三菱重工業株式会社

設備概要

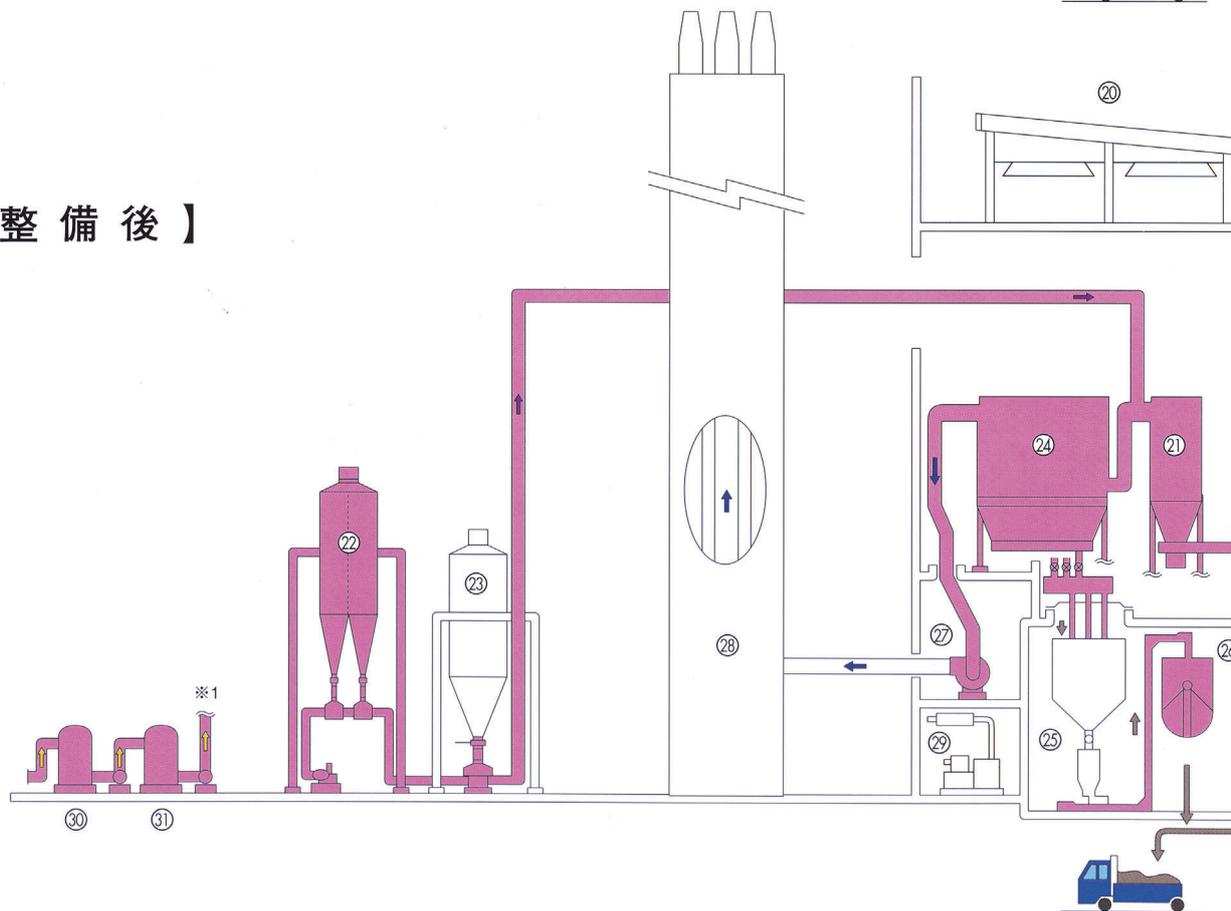
① ごみ計量機	ロードセル式 (最大秤量30t).....	1基
② エアカーテン設備	下向吹出式	1基
③ 投入ステージ	鉄骨・ALC版構造	1室
④ ごみ投入扉	油圧駆動観音開式	5基
⑤ ダンピングボックス	油圧駆動傾斜投入方式	1基
⑥ ごみピット	鉄筋コンクリート造 (2,400m ³)	1基
⑦ ごみクレーン	天井走行クレーン (バケット3.5m ³)	2基
⑧ 投入ホッパ	三菱マルチン式	3基
⑨ クレーン操作室	鉄筋コンクリート造	1室
⑩ 給じん装置 (フィーダ)	三菱マルチン式プッシャ	3基
⑪ 燃焼ストーカ	三菱マルチン逆送式	3基
⑫ クリンカローラ	三菱マルチン式	3基
⑬ 灰押出装置	三菱マルチン往復動式	3基
⑭ 灰ピット	鉄筋コンクリート造 (140m ³)	1基
⑮ 灰クレーン	搭乗操作式天井クレーン (バケット1m ³)	1基
⑯ 押込送風機	片吸込横置ターボ形 (300m ³ /min)	3台
⑰ 蒸気式空気予熱器	フィンチューブ形	3基
⑱ 二次送風機	片吸込横置ターボ形 (78m ³ /min)	3台
⑲ ボイラ	単炉式二胴自然循環式 (最大11.6t/h).....	3基
⑳ 高圧蒸気復水器	空気強制通風式	2基
㉑ 減温塔	鋼板製	3基
㉒ 活性炭・特殊反応助剤サイロ	鋼板製 (30m ³ ×2室)	1基
㉓ 消石灰サイロ	鋼板製 (70m ³)	1基
㉔ ろ過式集じん装置	反応集じん (バグフィルタ) 方式	3基
㉕ 飛灰固化装置	薬剤添加混練方式	1式
㉖ 処理飛灰バンカ	鋼板製 (16m ³)	1基
㉗ 誘引送風機	片吸込横置ターボ形 (765m ³ /min)	3台
㉘ 煙突	外筒：コンクリート製角形 (56m)、内筒：鋼板製3筒型 (59m).....	1式
㉙ 非常用ディーゼル発電機	三相同期発電機 (200KVA).....	1台
㉚ 尿素水貯留タンク	鋼板製 (10m ³)	1基
㉛ 尿素水希釈タンク	鋼板製 (2m ³)	1基
㉜ 排水処理設備	生物・物理化学併用処理	1式

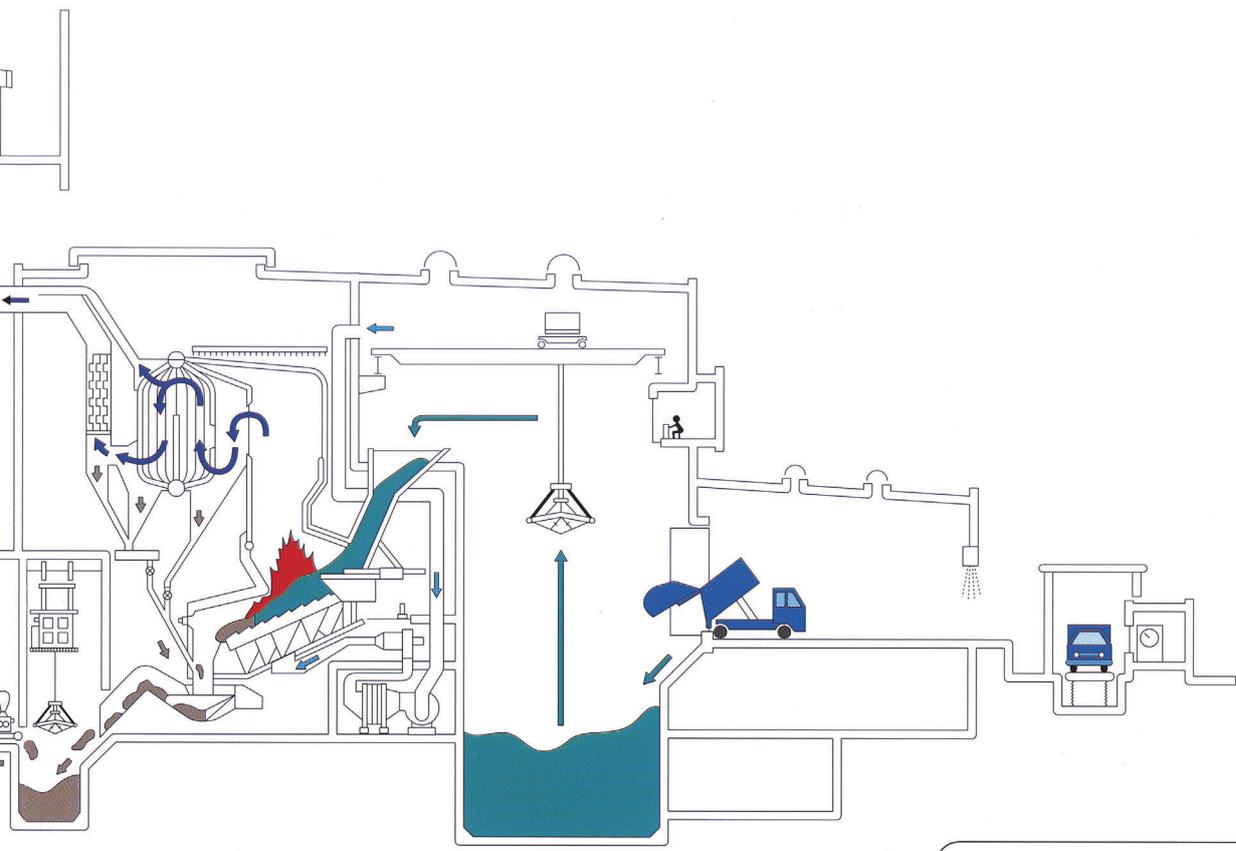
■ 流れ系統図

【 整備前 】

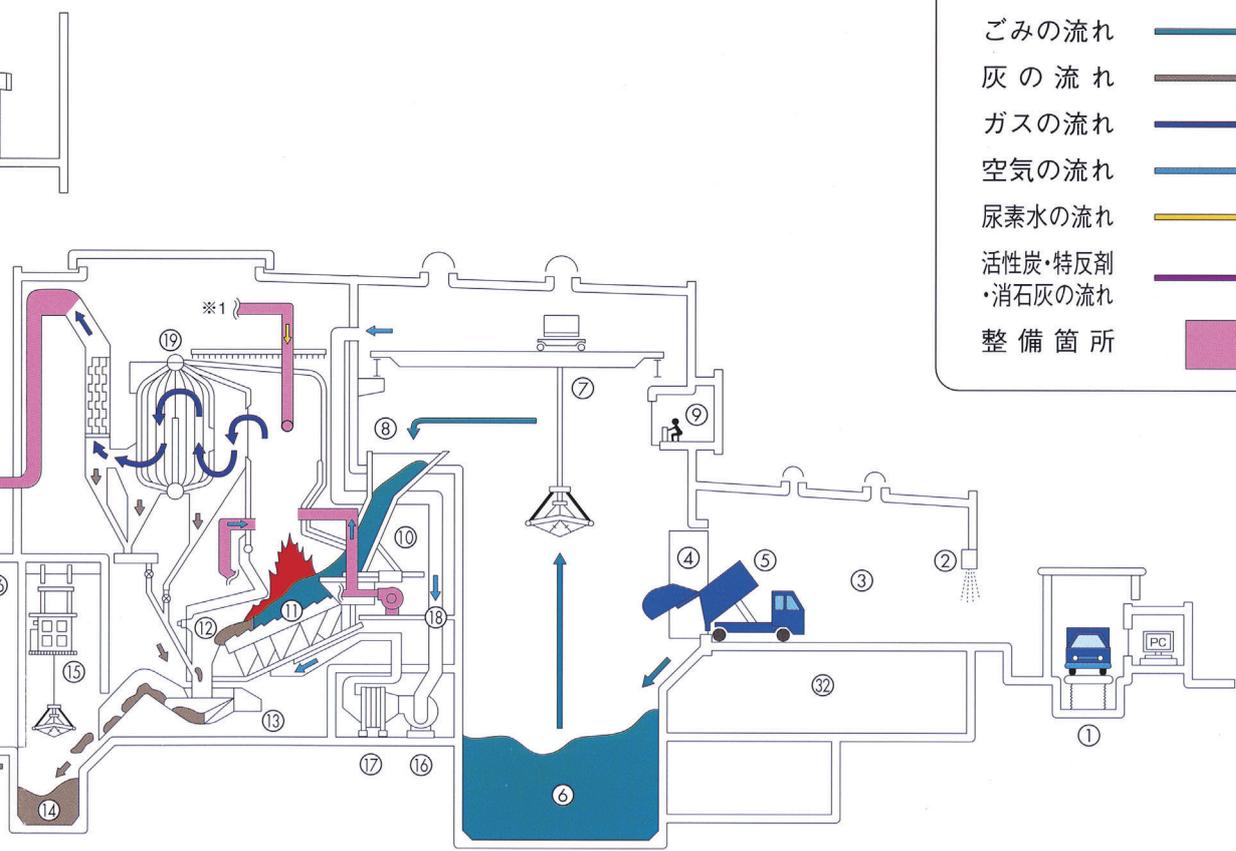


【 整備後 】





凡	例
ごみの流れ	
灰の流れ	
ガスの流れ	
空気の流れ	
尿素水の流れ	
活性炭・特反剤・消石灰の流れ	
整備箇所	



ごみ計量機(トラックスケール) ▶



投入ステージ ▶

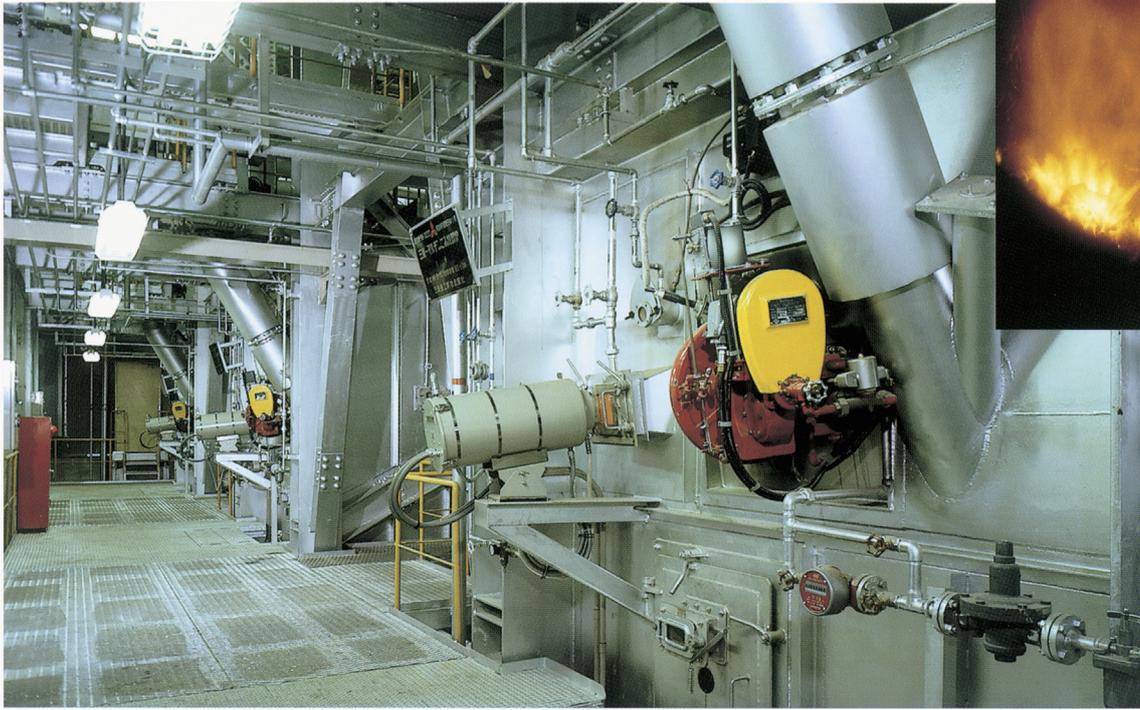


▼ごみピット及びごみクレーン



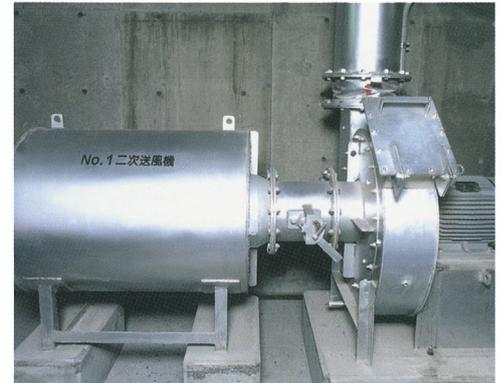
▼ 焼却炉

「ごみ」はここで完全燃焼する。



▼ 二次送風機

この送風機により焼却炉上部へ空気を吹き込み、排ガスの完全燃焼を促し一酸化炭素の低減を図る。



▲ ボイラ

燃焼ガスの廃熱により蒸気を発生させ場内外の余熱利用施設へ供給する。



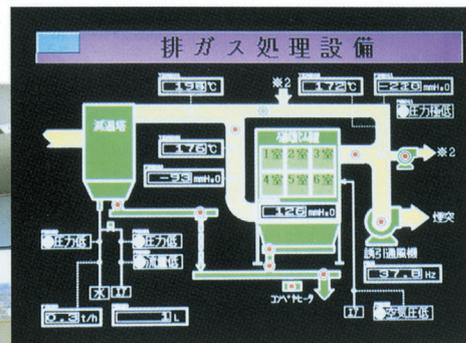
▼ 排水処理設備

工場から出る全ての汚水は高度処理して大部分を再利用する。



▲ 脱硝設備

希釈した尿素水を炉内へ噴霧することにより排ガス中の窒素酸化物を分解・除去する。



▲ **中央制御室** 焼却炉の運転はこの中央制御室にてリモートコントロールする。



▲ **活性炭・特殊反応助剤サイロ**

▼ **減温塔及びろ過式集じん装置**

排ガスを急速に減温してダイオキシン類の再合成を防ぎ袋状のフィルタ(ろ布)にてガス中の有害物質及び微細なばいじんをろ過して取り除く。



▼ **飛灰固化装置**

減温塔及びろ過式集じん装置で捕集された飛灰はここで薬品を添加して固形化する。固化物は処理飛灰バンカへ送る。



▲ **処理飛灰バンカ**
飛灰固化物は、このバンカに一時貯留される。

▼ **灰クレーン**

灰ピット内の灰はこのクレーンにより灰運搬車に積み込まれる。



■配置図



■案内図



所在地：〒355-0134 埼玉県比企郡吉見町大字大串2808番地
電話：0493-54-0666 (代) F A X：0493-54-0664